

大学院情報科学研究科 2 年の井手広康さんが、第 22 回ゲームプログラミングワークショップ (GPW-17, 主催：ゲーム情報学研究会, 情報処理学会)にてベストポスター賞を受賞しました。

11 月 10 日 (金) - 11 月 12 日 (日) に開催された第 22 回ゲームプログラミングワークショップ (GPW-17, 主催：ゲーム情報学研究会, 情報処理学会、駿河台学園箱根セミナーハウス紅雲荘) にて、本学大学院情報科学研究科博士前期課程 2 年の井手広康さんがベストポスター賞を受賞しました。該当論文は次の論文です。

★井手広康, 奥田隆史, “マルチエージェント・シミュレーションを用いた全自動麻雀卓の攪拌手法に関するモデル化”, 第 22 回ゲームプログラミングワークショップ予稿集, P-14, pp.171-176, 2017.

